

油化学の研究のおもしろさを知ろう！

油化学関連シンポジウム in 大阪

“ あぶらの化学 ” ～ 日本油化学会に所属する研究者から研究紹介します ～

毎日の生活に欠かせない多くの製品には、油化学に関連する技術が多数使用されています。とくに、洗剤や化粧品、食品や飲料などのさまざまな分野に油化学研究が貢献しています。本シンポジウムでは、日本油化学会でご活躍の3名の講師の方にご講演いただき、油化学に関する研究のおもしろさや最新技術などをご紹介します。将来、油化学の分野で研究してみたい高校生や高専生はもちろん、大学生や一般の多くの方のご参加をお待ちしております。

主 催 公益社団法人 日本油化学会 関西支部

共 催 一般財団法人 油脂工業会館

日 時 2022年12月26日（月）14時00分 ～ 16時20分

会 場 大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー2階 セミナー室204

（〒530-8568 大阪市北区茶屋町1番45号）

【アクセス】 <http://www.oit.ac.jp/japanese/access/index.html>

参加費 無 料 定員 60名（先着順） 申込締切 2022年12月22日（木）

申込方法 氏名・所属・連絡先などを右記QRコードから入力してお申し込み下さい。

世 話 人 〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1 大阪工業大学工学部応用化学科

村岡 雅弘 E-mail: Masahiro.muraoka@oit.ac.jp

（個人情報は、受講確認とセミナーご案内以外の目的には使用しません。）



<講演プログラム>

1. はじめに

2. 洗浄・化粧品用界面活性剤の開発

（奈良女子大学大学院 自然科学系）吉村 倫一 氏 14:00 ～ 14:40

界面活性剤は洗浄や化粧品分野など広く用いられています。近年我々が開発した新規界面活性剤に関して、開発の経緯、分子設計・合成、物性、機能性などを紹介します。

3. 食用油を使いやすくする取り組み

（大阪公立大学大学院 農学研究科）渡邊 義之 氏 14:50 ～ 15:30

「水と油の関係」と言われるように、油と水は混ざりません。液状の食用油を水の中に分散させたり粉末にしたり、使いやすくするための取り組みについてご紹介します。

4. ドーナツ型オリゴ糖を用いて有害物質を除去する

（大阪大学大学院 工学研究科）木田 敏之 氏 15:40 ～ 16:20

植物を原料とするナノメートルサイズのドーナツ型オリゴ糖“シクロデキストリン”を使って、油の中に混入した有害物質を取り除くお話をします。

5. 閉会の挨拶